

第26回 高梁コーラスフェスティバル

日時…11月27日(日) 午後0時30分開演(正午開場)

会場…高梁総合文化会館 大ホール

参加団体…アンダンテ、ヴォーカル沙羅、ヴォーチェ・パステル、落合ハッピーコーラス、吉備中央児童合唱団、コールたかはし、コールロマン、たかはしグリーンエコー、高梁高校コーラス部、高梁混声合唱団、高梁さざなみ会、高梁三曲会、高梁少年少女合唱団、高梁城南高校コーラス同好会、高梁男声合唱団ぐらんぱ、津川女声コーラス蘭、なないろ、花みずき、マミー・マスカット、ラ・ヴィオレット、ル・ソレイユ、レモングラスなど22団体



問 高梁総合文化会館 ☎(22) 1040

Xmas \ 高梁 / Party

ゲームや歌やダンスなどのステージ、世界の食べ物やおもちゃなどを集め、夕食会やプレゼント交換会を開催します。身近な「世界のヒト、モノ、コト」に触れる、いつもと違うクリスマスを楽しみましょう。

日時…12月2日(金) 午後4時～午後7時

会場…ポルカ天満屋ハピータウン2階市民交流センター

参加ルール①…夕食持ち寄りのパーティーです。参加費は無料ですが、1人500円程度の手づくり料理などをお持ちください。

参加ルール②…プレゼント交換会に参加したい人は、1人500円程度のプレゼントを持参してください。

詳しくは問い合わせください。

問 ^{はし}梁クラス ^{ながの}長野さん
☎090-1591-1356



在宅医療・介護連携推進事業通信



第27回

一緒に考えよう！ 高梁の医療について

^{おかざき ゆきとも}岡崎 幸友 准教授(吉備国際大学社会福祉学科)

2008年頃から人口減少社会へと突入した日本は、2025年からの15年の間に、医療ニーズの変化が見込まれています。そこで、医療についての現状・今後の課題を理解していただくために、市内の看護職等を対象とした研修会が、市内の病院施設で順次開催されています。今回は、高梁中央病院へ伺いました。

はじめに備北保健所の川井所長から「**地域医療構想**」について説明がありました。「地域医療構想」とは、団塊の世代全員が後期高齢者を迎える2025年に向けて適切な医療を供給する体制を目指す取り組みです。現在よりもさらに、医療従事者の減少が予想される市内の医療施設では、医療従事者の確保が必要となります。また、安定した医療を提供するために、在宅医療と病院診療を平行して提供できる体制づくりを検討しています。

続いて、市の健康福祉部の大場次長から「**地域包括ケアシステムの構築を目指して**」取り組んでいる8つの事業について説明がありました。要介護状態になっても高梁市で暮らし続けるためには、「地域医療体制の充実」と「生涯を通じた健康づくり」が大切です。市では、在宅医療・介護連携推進協議会が中心となって、地域住民への普及啓発や医療・介護関係者の情報共有の支援などに取り組んでいます。

最後に、高梁医師会の仲田会長から医療・介護連携ICTツールである「やまぼうし」の活用と展望について報告がありました。やまぼうしは専門職同士をより強く結びつけると同時に、遠隔地にあっても患者の医療状態を安全に共有することができ、**迅速かつ丁寧な医療・福祉サービス**を提供することができるようになります。

人口構造の変化が確実な将来に向けて今、私たちにできることは何かを深く考える機会であり、また予想されるデータを分析し、適切に対応することで、医療・福祉サービスの発展が期待できると感じた研修会でした。

問 医療連携課 ☎(21) 0304

